

内科 小児科 産科 婦人科 漢方
浮田医院 だより



第 51 号

発行所：内科 小児科 産科 婦人科 漢方 浮田医院

〒520-1214 滋賀県高島郡安曇川町末広3丁目28

TEL 0740-32-3795

FAX 0740-32-3795

(パソコン) <http://www2.bigmboe.ne.jp/~ukita/>

(携帯) <http://www.ukita.gr.jp/i/>

e-mail:kanpou@mai.bigmboe.ne.jp

発行日：2004年10月5日(火)

発行者：浮田徹也



モス、秋の哀愁を誘うススキ、萩、金色の稻穂の美しい彼岸花、物静かで凜とした紫色が印象的な桔梗などが終わると、イチヨウともみじの絢爛たる美しさに魅了されます。昨年とは違うもみじに会いに行きたいと思います。三千院、古知谷、貴船、鞍馬、鶴足寺・・・の美しいもみじを想像しています。

先日、まるで空中の村という感じの畑（高島町）に行く機会がありました。細い道を上昇すると、眼下にびわ湖、田畠、家々が見え、道路の終点で、山の頂に向かって棚田が広がっている風景に出会いました。

「秋桜」の字がよく似合うコスモス、秋の哀愁を誘うススキ、萩、金色の稻穂の美しい彼岸花、物静かで凜とした紫色が印象的な桔梗などが終わると、イチヨウともみじの絢爛たる美しさに魅了されます。昨年とは違うもみじに会いに行きたいと思います。三千院、古知谷、貴船、鞍馬、鶴足寺・・・の美しいもみじを想像しています。

一〇月三〇日～三十一日に神戸で開催される日本東洋医学会関西支部総会では座長を務め、優秀な漢方医達と交流を深める予定です。今月は子宮筋腫のお話しです。

漢方薬のよさ(51)



神宮寺のイチョウ

月経过多、月経痛、貧血を伴います。子宮内膜に近いところにすると、月経过多（貧血）症状が強くなります。子宮筋腫の位置を腔式超音波検査で確かめ、MRIや血液検査で悪性の可能性を否定し、貧血や大きさに注意しながら経過をみ

ます。当院では、主に漢方薬で治療をしています。毎回、四診（問診、腹診、脈診、舌診など）をして、漢方薬を調合し、月経後の貧血検査、三ヶ月毎の腔式超音波検査、六ヶ月毎の子宮癌検査、長引く咳の時は胸部X線検査を実施します。四診で所見があれば、生活（仕事）、環境（家庭）、感情（心）、食事、睡眠、趣味などをバランスをとらなければ治りません。

では、実例を挙げましょう。

三十六歳女性、心臓神経症、慢性膵炎、不眠、疲労感で来院。腹は

柔らかく、心下部で動悸、両側季肋部に抵抗と圧痛、臍上に動悸を感じる。脈沈弱、遅い。舌暗紅色、

薄い黄苔。そこで、柴胡加竜骨牡蠣湯十苓桂朮甘湯＋サフランを処方。

初診時は車に乗れず、電車で来院した。一ヶ月後、車を運転して来院。不安感、突然起る動悸は減少。

三ヶ月後、不眠が続くので、眠前に酸棗仁湯を追加。六ヶ月後、ほぼ症状は好転した。二年間続け廢棄。その後、五年になるが、時に、柴



胡加竜骨牡蠣湯+苓桂朮甘湯+サ
フランを飲む程度である。

二十一歳女性、**生理痛**、腰痛を訴え来院。顔色は良好、肌は白く、両側臍傍に軽度抵抗、臍下に動悸を認め、脈は沈、細、遲。舌は淡紅色、薄い白苔、舌下静脈の拡張。子宮も卵巢も正常サイズ。当帰芍藥散十サフランを処方。二ヶ月後、月経痛も腰痛も改善。漢方薬を一年続けて廃棄。四年後の現在も生理痛はなくなっている。

六七歳女性、**リウマチ**、手指、肘、膝、足首の変形と疼痛。顔は青白いが両頬はやや赤い。腹は柔らかく、両側季肋部に軽度抵抗圧痛、心下部に動悸、胃内停水、両側臍傍に軽度圧痛。脈は太いが軟弱、速い。

足首、膝痛と腫脹を自覚するが、变形は変わらないが、痛みと腫脹はかなり改善。四年後の現在も服

用中。

三九歳女性、**子宮筋腫**、月經

過多、月經痛、貧血、便秘。

顔は

赤く、お腹は硬く、両側季肋部と心下部と両側臍傍に抵抗圧痛。脈は細くゆつたり。舌は紫紅色、薄い黄苔。臍式超音波検査で、五センチ（直径）の筋腫を認め、子宮筋腫は二十五ミリに肥大。子宮臍部および内膜細胞診は正常。貧血を認めた。

そこで、通道散十桂枝茯苓丸加薏苡仁十四逆散十サフランを処方。

二ヶ月後、月経量と月經痛が軽減。

一年後、貧血がなくなった。

二年後、子宮筋腫

腫二センチに縮小。

七年後、子宮筋腫

は消失。

漢方薬を服用していると

体調もよく継続中。

当院は産婦人科と漢方外来と在

宅に力を入れています。皆様が分

りやす

いよう

に、

鑄物のかわいい

看板を建てました。これからもよろしくお願ひします。

次回は、**感冒**についてです。

「院長」



心臓神経症

心臓に器質的疾患（狭心症など）がないにもかかわらず、動悸、息切れ、呼吸困難、前胸部痛、疲労を自覚。心電図、胸部X線、血液・尿検査なども大切です。30～40歳の女性に多く、心と体の治療が必要です。漢方薬、抗不安薬を利用して、安定した心を取り戻してください。



生理痛

子宮内膜症や子宮筋腫やクラミジア感染症など、また、冷えや血液循環障害、胃腸虚弱、精神不安、便秘や下痢などの原因で起こります。検査（血液、尿、子宮頸管分泌物、超音波）や診察（問診、四診〔腹、脉、舌〕、内診）で漢方薬を選びます。漢方薬で他の症状も改善してきます。



リウマチ

適度の運動（リハビリテーション）が大切です。ストレスや過労や冷えは症状を悪化させます。西洋医学的には、鎮痛剤、ステロイド系抗炎症剤、免疫調整剤、免疫抑制剤などで治療しますが、東洋医学では、漢方薬、鍼、灸、食養、生活指導を重視します。ご一緒にがんばりましょう。



当院の漢方治療



剤型

- ・エキス漢方薬：錠剤タイプの漢方薬と顆粒タイプの漢方薬があります。
- ・漢方煎じ薬：良質の生薬を組み合わせた漢方薬。40～60分煮て作ります。
- 当院の顆粒タイプの漢方薬は、胃になじみやすい反面、湿気に弱いので、乾燥剤の入った容器に入れ、しっかり蓋をして下さい。それでも固まる場合、**冷蔵庫で保管**して下さい。漢方薬が固まりやすい場合、当院の**漢方薬専用容器**(無料)をご利用下さい。

適応症

便秘、頭痛、肩こり、腰痛、食欲不振、疲れ、冷え、むくみ、痛み、痺れ、動悸、めまい、ほてり、発熱、かゆみ、排尿障害・・・・などすべての症状。

・漢方薬のよく効く疾患

アトピー性皮膚炎、更年期障害、便秘、腰痛、肩こり、子宮内膜症、子宮筋腫、生理痛、冷え性、不妊症、低血圧、めまい、頭痛、下痢、動悸、過敏性大腸、慢性疲労、風邪、肥満、夏ばて、慢性肝炎、肝硬変、慢性胃炎、慢性脾炎、慢性胆囊炎、胆石、胃十二指腸潰瘍、痛風、慢性膀胱炎、血尿、前立腺肥大、尋常疣、接触性皮膚炎、にきび、慢性中耳炎、慢性扁桃腺炎、慢性副鼻腔炎、口内炎、口腔乾燥、虚弱児、切迫流早産、妊娠中毒症、産後回復不全、乳腺炎、乳汁分泌不全、乳腺症、上下肢浮腫、膝関節症、神経痛、帶状疱疹後神経痛、下肢静脈瘤、クーラー病・・・・

・漢方薬と西洋薬を併用することの多い疾患

高血圧、高脂血症、高コレステロール血症、アレルギー性鼻炎、不眠症、自律神経失調症、うつ病、骨粗鬆症、糖尿病、慢性関節リウマチ、痔、肝硬変、喘息、腎炎、甲状腺疾患、夜尿症、脳梗塞後遺症、脳出血後遺症、抗癌剤使用後倦怠感、抗癌剤使用時副作用・・・・

エキス漢方薬と漢方煎じ薬

- ・軽症・中程度の病気：漢方製剤(顆粒あるいは錠剤)を組み合わせて治療。
- ・重症の病気、エキス剤が無効：漢方煎じ薬で治療。

女性の方、男性の方、お子様、高齢の方、ご相談下さい。

問診、望診(舌診)、聞診、切診(腹診と脈診)の東洋医学的診察法(四診)や検査(超音波、血液、便、尿、臍分秘物、心電図、骨量測定・・・・)などをを利用して、漢方薬を決めます。

骨量測定(4～6ヶ月ごと)

1分で測定(極少量のX線吸収を利用)。結果は、直ぐにお渡しします。骨破壊度の検査(尿)も実施しています。

皮内針、針管付き鍼

内皮針は1～2mm、針管付き鍼は30mm、いずれの鍼も刺す時の痛みはありません。
肩こり、腰痛、膝関節痛、神経痛、筋肉痛、頭痛・・・の治療に適しています。

アトピー軟膏 健康食品

漢方薬(生薬)のみで作られた軟膏です。
・紫雲膏・太乙膏・アガリスク・メシマコブ
・靈芝・AHCC・サメ軟骨

漢方入浴剤

美芳湯：冷え症、湿疹、あせも、にきび・・・・
昇龍湯：腰痛、肩こり、神経痛、疲労回復・・・・
アトピーの方の漢方入浴剤もお作りします。

健康保険証の確認

保険証は毎月確認することになっています。保険が使えなくなると困りますから、保険証の変更是、早急に受付に連絡して下さい。

処置診

処置、検査、点滴、鍼、スーパーライザーをご希望の方、**診察券**を入れ**受診者名簿**に、**氏名**を書き**処置の欄**にチェックして下さい。

スーパーライザー(神経照射)

赤い温かい光(近赤外線)で血行をよくし、腰痛、アトピー性皮膚炎、花粉症、ストレス、肩こり、五十肩、膝の痛み、ムチウチ、捻挫・・・などの治療に利用しています。

在宅訪問診療とは

患者さんあるいはその家族の人と相談のうえ、その家族を訪問し、**計画的に診療と治療を行います**。往診と違い、**定期的に(月に2～12回)訪問診療を行います**。患者さんの健康を管理します。
在宅診療についてお気軽にご相談下さい。

寝たきり老人在宅総合診療とは

病院及びその他あらゆる老人用施設に入所できず、家庭で家族が介護している人の家に行き、**居宅療養のお手伝いをする制度**です。費用は**1割の負担**になります。**介護保険に制約されません**。

外来診療時間

	月	火	水	木	金	土	日
午前9:00～正午 (月～土)	○	妊婦外来	○	○	妊婦外来	○	—
午後5:30～午後7:30 (月、水、金)	○	—	○	—	○	—	—

◇漢方外来(月～土)：内科、小児科、皮膚科、産婦人科、整形外科、耳鼻科、眼科・・・など全科。

◇更年期外来(月・夕方)：更年期の方、思春期の方(女性、男性、どなたでもお越し下さい)

◇不妊外来(水・夕方)：赤ちゃんの欲しい方(ご夫婦でもお越しになれます)

◇妊婦外来(火、金)：妊婦健診、妊娠中の方(火)午前11:00～正午は赤ちゃん健診、産後健診

◇助産師相談(第2、3金)：妊婦相談、乳房相談、育児相談 午前8:40～午後12:30(日程は掲示)

前期と中期-母親教室

日時：10月13日、11月5日(金)、12月8日(水)

1月7日(金)、2月4日(金)、3月4日(金)

対象：妊娠7ヶ月までの方(定員5名)(無料)

場所：当院1階 申込方法：申込ノートでご予約して下さい。

後期 - 母親教室

日時：10月5日(火)、10月20日、11月10日、24日

12月15日、22日、1月12日、26日(水)

対象：妊娠8～10ヶ月の方(定員5名)(無料)

お気軽にご参加下さい。ご主人の参加も歓迎します。

母親教室ティータイム

「マロンケーキ」は しっとりとしたビスキュイ(ビスケットのような固い菓子生地で、固く焼くためにbis(二度)cuit(焼く)、が合わさった言葉、今日では一度焼きがほとんどで、おおまかに焼き菓子、あるいは焼き菓子用の生地、スポンジの意味)とマロンクリームがみごとに調和した大人のケーキです。秋の味覚のマロンを贅沢に味わってください。「抹茶のムース」は抹茶をたっぷり使った、和風のふんわりムースです。



脈診(漢方薬)

手首(橈骨動脈)で診察します。左右それぞれ3箇所で橈骨動脈を少し押さえたり、グット押さえたりして、1箇所で3部位(浅、中、深)を診察します。(合計18部位)脈の速さ(速、遅)、強さ(強弱)、太さ(太、細)、浮沈み(浮、沈)、血液の流れ方など陰陽、虚実、表裏、寒熱、気血水、五臓六腑の状態を診ます。特に、風邪、疼痛、発熱、下痢などの急性症状の強い時に役立ちます。



分娩予約

妊娠3ヶ月までに受付で予約して下さい。
ご予約には**分娩予約カード**と**予約金5万円**が必要です。
予約された方に、母と子のてびきをお渡します。

助産師相談

妊娠中、分娩、母乳、育児の相談と健診の説明。
お一人およそ15～20分で対応します(無料)。

日時：第2、3金曜日 午前8:40～午後12:30

赤ちゃん健診

1ヶ月、2ヶ月、3ヶ月健診をしています。
日時：毎週火曜日 午前11:00～正午(有料)

入院食(手作り)

心のこもった手作り料理です。素材、味付け、メニュー・・・など、絶えず工夫し研究しています。

従業員募集

看護師、助産師(常勤、パート)。面接：隨時、各種保険加入、賞与：年2回、交通費支給。

パソコンホームページのリニューアル
(<http://www2u.biglobe.ne.jp/~ukita/>)

漢方のページ(当院の漢方治療、症例)
産婦人科のページ(入院、食事、各種教室、指導)
老人医療のページ(在宅訪問診療、予防接種)
当院の施設案内、当院への交通(車、JR)
周辺の観光地など掲載(滋賀県)。